

令和元年7月2日

大阪府支援教育研究会会員 様
特別支援教育関係者 様

大阪府支援教育研究会
会長 藤本 守

(柏原市立柏原中学校長)

ICT 活用プロジェクト・インクルーシブ教育プロジェクト合同夏期講座案内(3次案内)

大阪府支援教育研究会研究部 ICT 活用プロジェクト夏期講座を下記の要領で実施いたします。
多数のご参加をお待ちしております。

記

1. テーマ 9月からできる支援教育における児童生徒理解と ICT 活用
2. 日時 8月22日(木)、23日(金) (午前講座: 9:30~12:30、午後講座: 13:30~16:30)
3. 会場 大阪府立箕面支援学校
〒562-0035 箕面市船場東3丁目15番1号
方法 その1 北大阪急行・大阪モノレール「千里中央駅」より
阪急バス「箕面」行き、または
北緑丘団地経由「豊中」行きに乗車
乗車時間は約5分
「新船場南橋」バス停で下車、北東に徒歩で約800m
方法 その2 「阪急箕面駅」より
阪急バス「千里中央」行に乗車
乗車時間は約10分
「新船場北橋」で下車、東に徒歩で約650m
※公共交通機関でのご来場をお願いします。
※「名札」「スリッパ等」をご持参下さい。
また、大阪府立箕面支援学校へ電話等での問い合わせや欠席連絡をしないでください。
当日、欠席の場合は、平峰(090-6055-3405)にご連絡下さい!
4. 参加費 無料(ただし、材料費等が必要な講座があります)
5. 定員 各講座先着順で定員まで受け付け(申し込み状況をHPでお知らせします。)
6. 申し込み 下記申込先まで、以下の内容を明記の上、
e-mailにてお申し込みください。(必ず受付受理のメールを返信します!)
1) 氏名・所属 2) 連絡先(e-mail)
3) 参加希望講座記号 4) 懇親会参加の有無(22日(木)の講座終了後開催)
(※前日に予約するため当日のキャンセルはできません。)
7. 申し込み先 平峰 厚正(泉南郡熊取町立南小学校)
問い合わせ e-mail: ict2019※daishienken.visithp.com
(※印を@に変えてください) ※問い合わせは、e-mailにてお願いします。
※講座資料をメール添付で送ることがあります。

※yahoo メールで受理メールを送りますので、「受理番号」をご確認下さい。
 なお件名は「大支援研 ICT 活用夏期講座 問い合わせ」でお願いします。
 ※会場の大阪府立箕面支援学校に直接電話等で問い合わせしないようにお願いします。

8. 講座について

講座は、両日とも午前の部 (AM) 9:30~12:30、午後の部 (PM) 13:30~16:30 で
 設定しておりますが、講座によっては、開始時刻及び終了時刻が異なる場合があります。
 各講座の時間帯 (午前・午後) をご確認のうえ、参加講座をお選びください。

9. 講座一覧

| 記号 | 講座 (講演、講義、PC 講座、教材教具製作等) 1日目、 22日の講座 | 22日 (木) | |
|-------|--|------------------|----|
| | 講座名 | AM | PM |
| A-22a | 講演「コミュニケーション支援の理論と実際～VOCA の活用を軸に考える～」 講師：青木 高光 先生 (国立特別支援教育総合研究所) 定員：80名 会場：音楽室 | ○ | |
| B-22a | 22日午前製作講座①「 パルシャッターとマルチスイッチを作ろう 」定員：9名 講師：浅田 寿展 先生 (材料費：2500円) 田中 敏弥 先生 会場：被服室 | 申 込 締 切 | |
| C-22p | 講座「支援学級担任初心者向けプチねた～WORD で作る教材など集～」 講師：田村 真一 先生 (高槻市立竹の内小学校) 定員：30名 会場：音楽室 | | ○ |
| D-22p | 教材作り講座 「プログラミングが小学校で必修に！?Scratch でプログラミング体験&クリック教材制作」 講師：竹島 久志 先生 (仙台高専)、小井戸優斗 先生、竹谷梨加 先生 会場：PC 室 | | ○ |
| E-22p | iPad 実践講座 「Keynote で教材作成」 定員：15名 講師：根本 貴明 先生 (大阪府立箕面支援学校) 会場：第2音楽室 要：iPad 持参 (Keynote がインストールされていること)、持参できない方は要相談 | | ○ |
| F-22p | 22日午後製作講座② 定員：16名 「micro:bit を使用したプログラミング～信号機とMOTTOY (モッティー)～」 講師：浅田 寿展 先生 (材料費：4000円、micro:bit の必要な方6500円) 田中 敏弥 先生 会場：被服室 | | ○ |

| 記号 | 講座 (講演、講義、PC 講座、教材教具製作等) 2日目、 23日の講座 | 23日 (金) | |
|-------|--|------------|----|
| | 講座名 | AM | PM |
| G-23a | 教材作り講座 定員：20名 「パワーポイントで作るスイッチ教材ソフトの制作～オートスキャンもできるよ♪～」 講師：竹島 久志 先生 (仙台高専)、小井戸優斗 先生、竹谷梨加 先生 会場：PC 室 | ○ | |
| H-23a | 講座「音楽療法的観点で考える授業づくり」 定員：調整中 講師：塩見 あかね 先生 (京都府立中丹支援学校、音楽療法士) ※この講座は PC などは使用しない講座です 会場：音楽室 | ○ | |

| | | | |
|-------|---|---|--|
| I-23a | 視覚支援講座「UDブラウザってすごい。読みにくいを読みやすくするiOSアプリ」 講師：藤原 一秀 先生（就労継続支援B型事業所エルピス・ワン代表） 大前 洋介 先生（神戸市立盲学校） 定員：25名 会場：第2音楽室 ☆UDブラウザの最新版「UDブラウザ (ver.2.9.5)」をダウンロードしてください！！ | ○ | |
| J-23a | 23日午前製作講座③ 定員：10名 「スイッチインターフェイス「USB DELEGATER」の製作と活用演習」 講師：金森 克浩 先生、禿 嘉人 先生 外山 世志之 先生、谷本 式慶 先生 (材料費：6000円) 会場：被服室 | ○ | |
| K-23p | 実践講座 定員：25名 「コミュニケーションを見える化する。紙とペンのコミュメモの効果と具体的方策」 講師：大石 博司 先生（「じんふな〜」代表、おめめどうフェロー） 大前 洋介 先生（神戸市立盲学校） 会場：第2音楽室 | ○ | |
| L-23p | 23日午後製作講座④ 定員：16名 「『シンプルテクノロジー』のための機器製作と活用演習」 講師：金森 克浩 先生、禿 嘉人 先生 外山 世志之 先生、谷本 式慶 先生 (材料費：1400円) 会場：被服室 | ○ | |
| M-23p | 視線入力実践情報交換会と体験会 定員：出入り自由 「視線入力実践情報交換会と体験会」 進行：根本 貴明 先生（大阪府立箕面支援学校） ゲスト：酒匂 秦智 先生（ケアショップハル） その他 調整中 会場：音楽室 | ○ | |

※2日目（23日（金））は、

製作講座を毎年担当していただいている浅田先生の自作教材・教具の展示コーナー（「浅田屋」）を今年も開設予定です。

※講座一覧に掲載されている講座には

詳細がまだ未確定な部分（講座会場、定員数など）もあります。

決まり次第、大阪府支援教育研究会HPにUPします。HPもご確認ください。

10. 懇親会 8月22日（木）の講座終了後、懇親会を予定しております。

（参加費は実費で、会場は当日、会場本部にてお知らせします。）

※当日のキャンセルは出来ませんのでご了解下さい。

11. 講座申し込み締切日 8月10日（土）

12. 備考 ※ 定員に満たない講座は、当日参加も可能です。HPの参加者状況をご確認ください。ただし、準備上の都合がありますので、できる限り、締め切り日までに事前申し込みをお願いします。

※ yahooメールで受理メールを送ります。受理番号を必ずご確認ください。

※ E-22p 講座は「要：iPad持参」（アプリ：「Keynote」がインストール済み）です。持参できない方は要相談。

13. 協力団体 ICT活用プロジェクト夏期講座の開催に当たり、「大阪支援教育コンピュータ研究会」の全面的な支援と協力をいただいています。

14. 大支援研ICT活用プロジェクト・インクルーシブ教育プロジェクト合同夏期講座 各講座の内容概略

各講座内容の概略です。備考欄には、参加に必要な機器や持参する物等の記載がございますので、よくお読みください。

問い合わせ e-mail: ict2019※daishienken.visithp.com (※印を@に変えてください)

<22日(木)(1日目)の講座内容&紹介>

| | | | | |
|--|-----------------------------------|--------|----|-----|
| 講座 A-22a | 22日(木)午前 9:30~12:30 | 会場:音楽室 | 定員 | 80名 |
| 講座名 | コミュニケーション支援の理論と実際 ~VOCAの活用を軸に考える~ | | | |
| 講師 | 青木 高光 先生(独立行政法人国立特別支援教育総合研究所) | | | |
| 内容&紹介 | | | | |
| <p>「ドロップス」の名前を聞いて、「知らない」、「見たことのない」と言う支援教育意関係者の方、おられますか?「ドロップレットプロジェクト」の代表でもある青木先生に、「コミュニケーション支援の理論と実際」と題してお話しをしていただきます。</p> <p>確かな理論と豊富な実践からお話していただく「コミュニケーション支援」は、きっと皆さんのこれからの支援教育の支えになると思います。早々のソールドアウトが予想されます。どうぞ、お早めにお申し込み下さい。</p> | | | | |

| | | | | |
|---|--|--------|----|------|
| 講座 B-22a | 22日(木)午前 9:30~12:30 | 会場:被服室 | 定員 | 申込締切 |
| 講座名 | 22日午前製作講座①「パルシャッターとマルチスイッチを作ろう」 | | | |
| 講師 | 講師:浅田 寿展 先生(元兵庫県三田市立中学校技術科) 田中 敏弥 先生(元大阪府立支援学校) | | | |
| 内容&紹介 | | | | |
| <p>iPad やスマートフォン用の市販のリモートシャッターの回路を取り出し、100均のスイッチライトに取り付け、さらにほかの外部スイッチをつけられるように改造します。じっと押さえても連写しないようにAttiny4313マイコンで制御して連写を抑制します。また、マルチスイッチも製作します。細かいはんだ付けがありますが、初心者でも優しく指導させていただきます。■材料費と持ち物:○参加費:2500円 ○持ち物:特にありません。</p> <p>参考 パルシャッター www.ne.jp/asahi/ja/asd/jaera/pulshutter/pulshutter.htm マルチスイッチ www.ne.jp/asahi/ja/asd/jaera/switch/switch.htm</p> | | | | |

| | | | | |
|---|-------------------------------|--------|----|-----|
| 講座 C-22p | 22日(木)午後 13:30~16:30 | 会場:音楽室 | 定員 | 30名 |
| 講座名 | 支援学級担任初心者向けプチねた~WORDで作る教材など集~ | | | |
| 講師 | 田村 真一 先生(高槻市立竹の内小学校) | | | |
| 内容&紹介 | | | | |
| <p>子どもを支援するプチファイルや一ます一文字で右利きでも左利きでも使える視写教材など、ワードで作ったファイルを日々使っています。それらのファイルの提供とともに、「作った理由」、「使い方」、「使うときに考えていること」、「使ってみて考えさせられたこと」などの話題を提供します。</p> <p>支援学級での指導だけでなく、通常学級での過ごすときのことや日常的な支援など、実際の経験を元に話をさせていただき、とともに考えていくことで、支援学級初心者の方々にとって、ヒントになる講座となればと思っています。</p> | | | | |

| | | | | |
|---|--|--------|----|-----|
| 講座 D-22p | 22日(木)午後 13:30~16:30 | 会場:PC室 | 定員 | 20名 |
| 講座名 | プログラミングが小学校で必修に! ?Scratchでプログラミング体験&クリック教材制作 | | | |
| 講師 | 講師:竹島 久志 先生(仙台高専)、小井戸優斗 先生、竹谷梨加 先生 | | | |
| 内容&紹介 | | | | |
| <p>Scratch (スクラッチ) は、MIT メディアラボが開発したプログラミング学習環境です。ブロック化された命令を並べることで、スプライト(キャラクタ)を動かすなどのプログラミングが小学生でもできます。多数のスプライトや背景が用意されているほか、お絵描き機能も有しているので、オリジナルソフトを作れます。</p> <p>本講座では、サンプルを変更しながら Scratchを使ったプログラミングを学習します。最終的には簡単なゲーム(クリック教材)を制作します。自分の絵や写真を使えばオリジナルのゲーム(クリック教材)になります。</p> <p>◇備考 <u>予めScratchサイトにアクセスして、ユーザ登録</u>しておいて下さい。</p> <p>[準備] Scratchサイトに登録する。 https://scratch.mit.edu/ 上部右側の[Scratchに参加しよう]を選び、 ユーザ名、パスワードを決めて指示に従い登録する。</p> | | | | |

| | | | | |
|---|-------------------------|----------|----|-----|
| 講座 E-22p | 22日(木)午後 13:30~16:30 | 会場:第2音楽室 | 定員 | 15名 |
| 講座名 | iPad実践講座 「Keynoteで教材作成」 | | | |
| 講師 | 講師:根本 貴明 先生(大阪府立箕面支援学校) | | | |
| 内容&紹介 | | | | |
| <p>Appleの標準APP.keynoteを使って教材作成をしてみませんか?</p> <p>いつものスケジュール提示など資格提示としての利用に加え、竹島先生のPower Point講座を真似て、「まるでスキャンをしているような」教材の紹介もします。皆さんと一緒にアイデアを共有したいと思います。</p> <p>ご自分のiPadや使ってみたい素材などがあれば、ご持参ください。実際に授業で使用した教材も紹介します。</p> <p>要: iPad持参(Keynoteがインストールされていること)、持参できない方は要相談</p> | | | | |

| | | | | |
|--|--|--------|----|-----|
| 講座 F-22p | 22日(木)午後 13:30~16:30 | 会場:被服室 | 定員 | 16名 |
| 講座名 | 22日午後製作講座②「micro:bitを使用したプログラミング~信号機とMOTTOY(モッティー)~」 | | | |
| 講師 | 講師:浅田 寿展 先生(元兵庫県三田市立中学校技術科) 田中 敏弥 先生(元大阪府立支援学校) | | | |
| 内容&紹介 | | | | |
| <p>micro:bitを使って、LEDをつけたり、音を出したりしながら、信号機を作っていきます。</p> <p>またリレーも動かしてみます。簡単なはんだ付けをしながらの実習です。時間があれば、MOTTOYも動かしてみましよう。</p> <p>■材料費と持ち物:</p> <p>○参加費:4000円(micro:bitの不要な方)6500円(micro:bitの必要な方)</p> <p>○持ち物:ノートパソコン(Windows10)またはPadは参加者個人で準備して下さい。</p> <p>※Windows10版「MakeCode for micro:bit」をインストールしてきて下さい。「※Windows機 貸出可」 https://www.microsoft.com/ja-jp/p/makecode-for-micro-bit/9pjc7sv48lcx?activetab=pivot:overviewtab</p> <p>※iPadにはAppStoreからmicro:bitを検索しソフトウェアを入手してください。</p> <p>要:パソコンまたはPadをどうしても持参できない場合やソフトウェアについてのご質問等は、浅田(asd@a.email.ne.jp)までご相談ください。またmicro:bit購入希望の時はmicro:bit必要と書いてください。</p> | | | | |

<23日(金)(2日目)の講座内容&紹介>※2日目講座記号の数字は「23」です。

数字に記載ミスがあり申し訳ありませんでした。

| | | | | |
|---|--|--------|----|-----|
| 講座 G-23a | 23日(金)午前 9:30~12:30 | 会場:PC室 | 定員 | 20名 |
| 講座名 | パワーポイントで作るスイッチ教材ソフトの制作 ~オートスキャンもできるよ♪~ | | | |
| 講師 | 講師:竹島 久志 先生(仙台高専)、小井戸優斗 先生、竹谷梨加 先生 | | | |
| 内容&紹介 | | | | |
| <p>重度・重複障害児(知的障害を併せ有する重度肢体不自由児)の学習に必要となる、スイッチで操作できる教材ソフトをマイクロソフト社のパワーポイントで作ります。</p> <p>制作する教材ソフトは、</p> <p>(1)クリック教材(スイッチを押すと画像が変化・音が出る)、</p> <p>(2)選択教材(オートスキャンによりスイッチ1個で選択できる)の2種類です。</p> <p>パワーポイントはプレゼンテーション制作ソフトですが、アニメーション機能等を利用することで、手軽に教材ソフトが制作できます。</p> <p>前半は、パワーポイントを使ったスイッチ教材ソフトの基本動作をサンプルソフトの制作を通して実習します。</p> <p>後半は、各自オリジナルのクリック教材及び選択教材ソフト制作に挑戦します。</p> <p>※ 使いたい素材(写真、イラスト、音等)があればお持ち下さい。</p> | | | | |
| 要: | | | | |

| | | | | |
|---|--------------------------------|--------|----|-----|
| 講座 H-23a | 23日(金)午前 9:30~12:30 | 会場:音楽室 | 定員 | 調整中 |
| 講座名 | 講座「音楽療法的観点で考える授業づくり」 | | | |
| 講師 | 講師:塩見 あかね 先生(京都府立中丹支援学校、音楽療法士) | | | |
| 内容&紹介 | | | | |
| <p>音楽療法とは、さまざまなニーズに対して音楽や音楽を介した関わりをとおして働きかけるものです。その基本的な考え方をお伝えし、特に発達支援を目的として、楽器の使い方や活動例を紹介しながら、音楽の授業の中でどのような取組ができるか考えたいと思います。</p> | | | | |
| ※この講座は パソコンは必要ない講座です。楽器演奏などをしますので、動きやすい格好でお越し下さい。 | | | | |

| | | | | |
|--|--|----------|----|-----|
| 講座 I-23a | 23日(金)午前 9:30~12:30 | 会場:第2音楽室 | 定員 | 25名 |
| 講座名 | 視覚支援講座「UDブラウザってすごい。読みにくいを読みやすくするiOSアプリ」 | | | |
| 講師 | 講師:藤原 一秀 先生(就労継続支援B型事業所エルピス・ワン代表) 大前 洋介 先生(神戸市立盲学校) | | | |
| 内容&紹介 | | | | |
| <p>アプリ「UDブラウザ」を使えば困り感を解消できます。生徒や当事者が教科書を始め、資料など読みにくいこと指導側が気づかないことも多いですよ。障害の種類・学校種別によらず視覚ということを意識したことない方も含め、視覚を補助するICTの理解を深めませんか。もちろん読みにくい困り感をもった生徒に関わっておられる支援者の方には必ず役に立ちます。</p> <p>受講には iPad または iPhone をご持参することをお奨めします。事前に最新OSにバージョンアップをしてから受講ください。iPad または iPhone をお持ちでない方も受講可能です。</p> | | | | |
| ※UDブラウザの最新版「UDブラウザ(ver.2.9.5)」をダウンロードしてください!! | | | | |

| | | | | |
|---|--|---------|----|-----|
| 講座 J-23a | 23日(金) 午前 9:30~12:30 | 会場: 被服室 | 定員 | 10名 |
| 講座名 | 23日午前製作講座③「スイッチインターフェイス「USB DELEGATER」の製作と活用演習」 | | | |
| 講師 | 講師: 金森 克浩 先生 (日本福祉大学) 禿 嘉人 先生 (東京都立光明学園) 外山 世志之 先生 (東京都立光明学園) 谷本 式慶 先生 (東京都立八王子東特別支援学校) | | | |
| 内容&紹介 | | | | |
| <p>「USB DELEGATER」http://bit-trade-one.co.jp/delegaterb/ をスイッチジャック2個付で製作し、iPadでの活用のための演習を行います。</p> <p>※ジャックを取り付けるだけなので短時間で製作できます。本講座に参加しなくても、本体及びジャックを購入すれば製作、完成できる製品ですので、講座の内容を広く再現できます。</p> <p>iPadへの接続には、別途「Lightning - USB カメラアダプタ」が必要ですのでご持参ください(純正品を推奨)。https://www.apple.com/jp/shop/product/MD821AM/A/lightning-usb カメラアダプタ</p> <p>要: (材料費: 6000円)</p> | | | | |

| | | | | |
|--|---|------------|----|-----|
| 講座 K-23p | 23日(金) 午後 13:30~16:30 | 会場: 第2 音楽室 | 定員 | 25名 |
| 講座名 | 「コミュニケーションを見える化する。紙とペンのコミュメモの効果と具体的方策」 | | | |
| 講師 | 講師: 大石 博司 先生(「じんぶん」代表、おめめどうフェロー) 大前 洋介 先生(神戸市立盲学校) | | | |
| 内容&紹介 | | | | |
| <p>自閉症スペクトラム等のコミュニケーションの取り方で困り感を感じる支援者の方へ。高いテクノロジーに活路を見出すのではなくメモ用紙で、とりくみませんか。大切なのは、対象の方を理解し、どのように伝えて、心理的な安心感を与えるかです。社会のニーズに応えるべく民間で活動する講師がコミュニケーションを見える化する技術を展開します。</p> <p>視覚情報とはいったい何なのかを新ためて考えるのにとってもよいチャンスです。</p> <p>紙と筆記用具によるICTの世界へどうぞお越しください。「おめめどう」のメモの利用法も紹介します。</p> <p>要:</p> | | | | |

| | | | | |
|---|--|---------|----|-----|
| 講座 L-23p | 23日(金) 午後 13:30~16:30 | 会場: 被服室 | 定員 | 16名 |
| 講座名 | 23日午後製作講座④ 「「シンプルテクノロジー」のための機器製作と活用演習」 | | | |
| 講師 | 講師: 金森 克浩 先生 (日本福祉大学) 禿 嘉人 先生 (東京都立光明学園) 外山 世志之 先生 (東京都立光明学園) 谷本 式慶 先生 (東京都立八王子東特別支援学校) | | | |
| 内容&紹介 | | | | |
| <p>光る玩具又は太鼓叩き装置の改造を行います。</p> <p>また、BDアダプター、握りスイッチの製作と、活用のための講義、演習を行います。</p> <p>※「シンプルテクノロジー」の参考: https://www.magicaltoybox.org/kinta/2019/06/12/19587/</p> <p>要: 材料費: 1400円</p> | | | | |

| | | | | |
|---|--|--------|----|-------------|
| 講座 M-23p | 23日(金)午後 13:30~16:30 | 会場:音楽室 | 定員 | 出入り 自由参加 |
| 講座名 | 視線入力実践情報交換会と体験会 | | | |
| 講師 | 進行:根本 貴明 先生(大阪府立箕面支援学校) ゲスト:酒匂 泰智 先生(ケアショップハル) その他 調整中 | | | |
| 内容&紹介 | | | | |
| <p>大阪府の肢体不自由児支援学校には、昨年度末に予算がつき、視線入力装置が導入されました。各校での活用の様子等、情報交換をしたいと思います。また、学校現場だけでなく、福祉の現場でも支援機器について適確なアドバイスを下さる酒匂さんやその他関係者の方もお招きし、交流を深められたら、と考えています。</p> <p>箕面支援学校の視線入力装置の体験もできるので、教員に限らず、お尋ね下さい。</p> | | | | |
| 要: | | | | |

15. 大支援研夏期講座 会場図(大阪府立箕面支援学校) 原図:大阪府立箕面支援学校HP

